2014年12月期　第1四半期
決算短信補足資料

2014年5月9日

株式会社N・フィールド

会社概要

会社概要

会社概要	
名称	株式会社N･フィールド
代表者	代表取締役社長　　野口 和輝
本社	大阪府大阪市北区堂島浜1-4-4　アクア堂島東館4F
設立	2003年 2月 6日
資本金	5億4,123万円（2014年3月末現在）
従業員数	312人（2014年3月末現在）
事業内容	精神科に特化した訪問看護、訪問介護、　賃貸事業 ※賃貸事業とは、退院予定の患者様のため、サブリース等の方法により住居確保を行うサービス

訪問看護とは

訪問看護とは、介護保険法に基づく、居宅サービス事業であり、看護師等がご自宅等を訪問し、主治医の指示により行う在宅医療サービス（療養上の世話又は必要な診療の補助）

訪問看護を必要とする全ての方を対象とし、赤ちゃんからお年寄りまで、性別・国籍・宗教・地域等に関係なく利用できます。病気や障がいがあっても、医療機器を使っていても、自宅で安心して暮らせるように多くの職種と協働しながら、療養生活を支援します。訪問看護ステーションからは、正看護師、准看護師、保健師、精神保健福祉士、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、が訪問します。

沿革

＜医療行政＞
医療費抑制のための各種施策：「退院促進」と「在宅医療へのサポート充実」の流れ
精神科医療：2004年9月「精神保健福祉政策の改革ビジョン」において2015年までに精神病床数7万床削減目標

2003年2月　(株)N・フィールド設立

訪問看護

Dune 訪問看護ステーション

2003年3月　訪問看護ステーション　デューン開設（大阪）
2010年　8月　デューン札幌開設
2010年10月　デューン福岡開設
2010年10月　デューン東京開設
⇒ 2014年3月末現在　全国57拠点

訪問介護

Dune 訪問介護ステーション

2007年7月　ヘルパーステーション　デューン開設（大阪）
2014年3月末現在　⇒ 1拠点

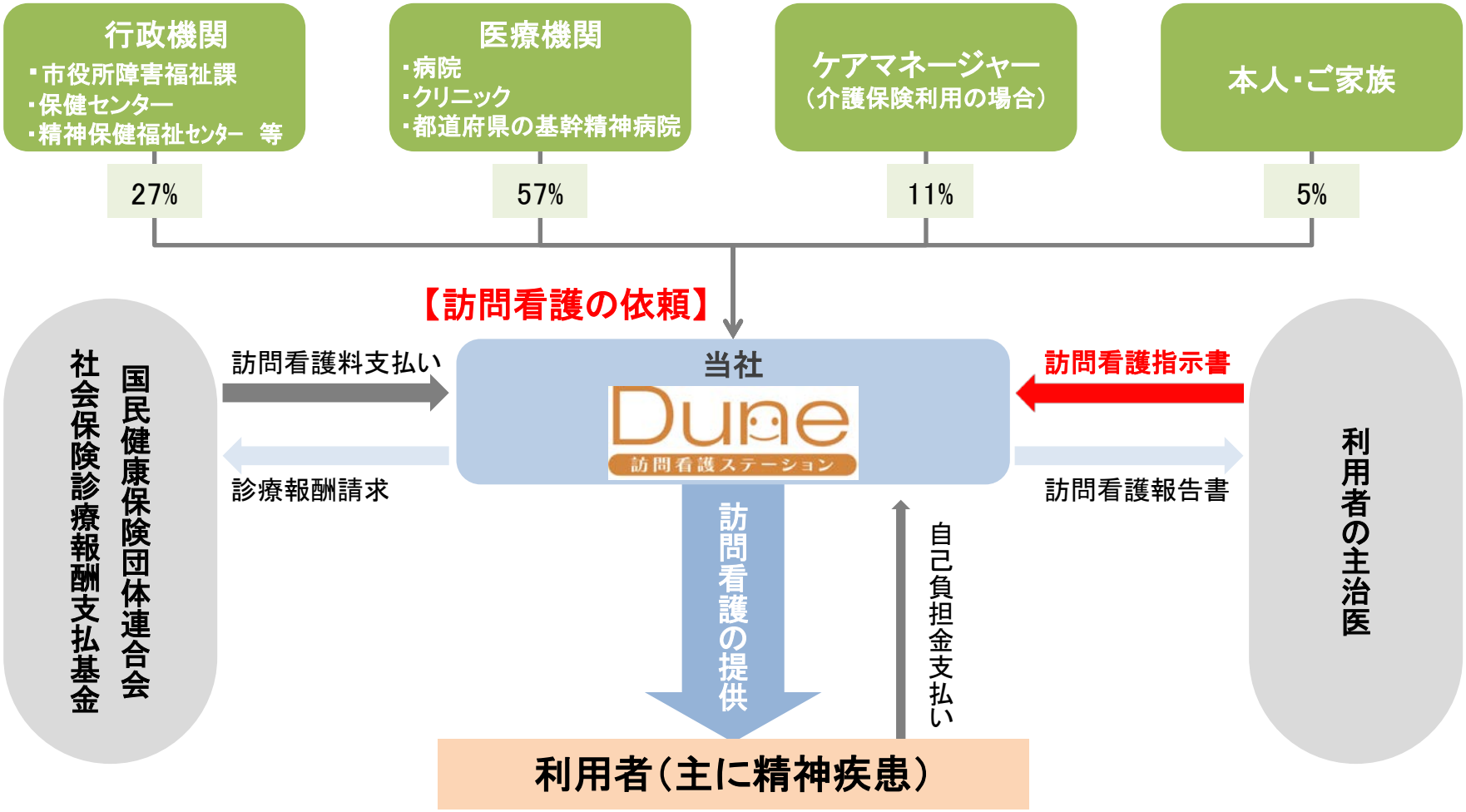
賃貸事業

医療連携推進部（退院支援サービス）

2008年6月　不動産事業部（住宅販売・賃貸事業）新設
2010年12月　住宅販売から撤退　賃貸部門を医療連携推進部に
2014年3月末現在　⇒ 全国3拠点

訪問看護ビジネスフロー

行政や病院は、当社の実績を元に訪問看護の依頼（利用者の紹介）をしてくる傾向が強い



2014年12月期　第1四半期実績

2014年12月期　第1四半期決算のポイント

1.新規開設21拠点（東日本14拠点、西日本7拠点）

2.看護師数、利用者数は共に堅調な推移

3.自社物件への入居支援サービスを開始

全国15都道府県に57拠点（事業所31、営業所26）

平成25年12月末

	事業所	営業所	合計
北海道	1	―	1
宮城県	1	1	2
東京都	5	5	10
千葉県	2	―	2
埼玉県	3	―	3
神奈川県	1	―	1
合計	13	6	19

	事業所	営業所	合計
愛知県	1	1	2
大阪府	7	1	8
広島県	1	―	1
福岡県	3	―	3
熊本県	1	―	1
宮崎県	1	―	1
鹿児島県	1	―	1
合計	15	2	17

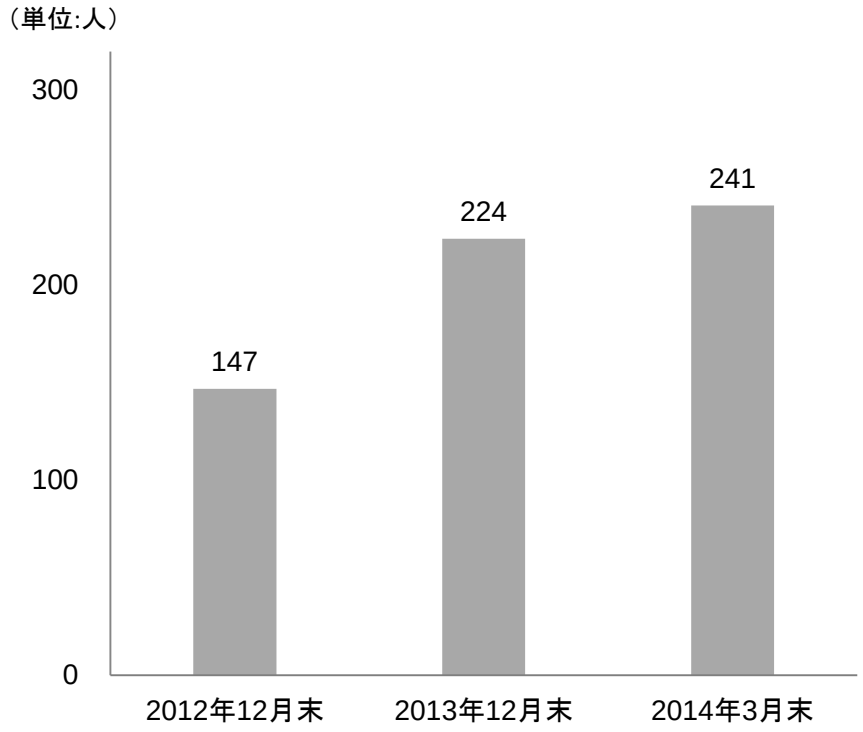
平成26年3月末

	事業所	営業所	合計
北海道	1	―	1
宮城県	1	1	2
東京都	5	19	24
千葉県	2	―	2
埼玉県	3	―	3
神奈川県	1	―	1
合計	13	20	33

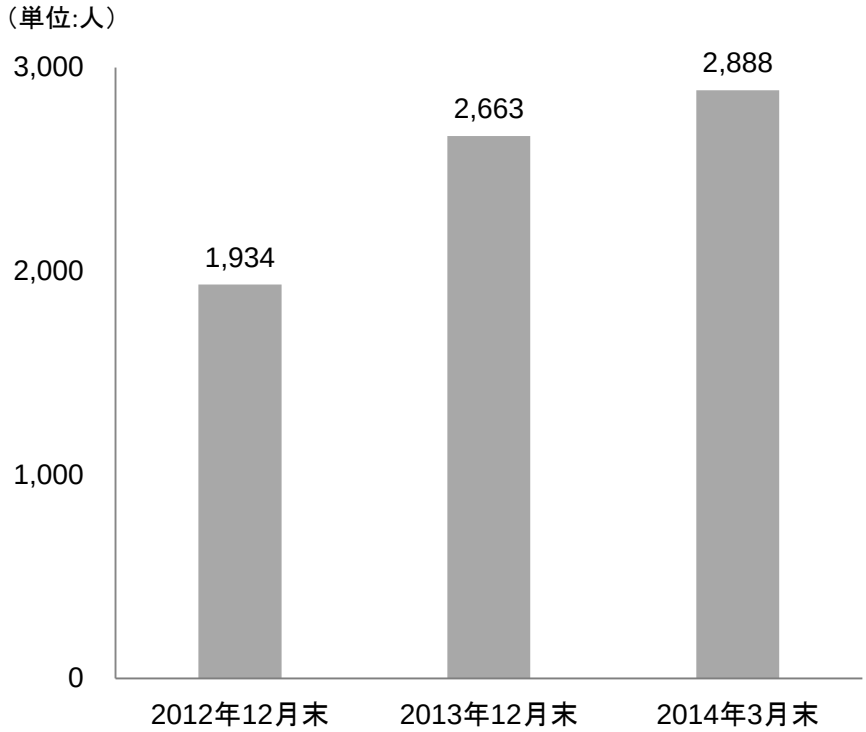
	事業所	営業所	合計
愛知県	1	1	2
大阪府	7	5	12
岡山県	1	―	1
広島県	1	―	1
福岡県	4	―	4
佐賀県	1	―	1
熊本県	1	―	1
宮崎県	1	―	1
鹿児島県	1	―	1
合計	18	6	24

看護師数、利用者数

＜看護師数＞

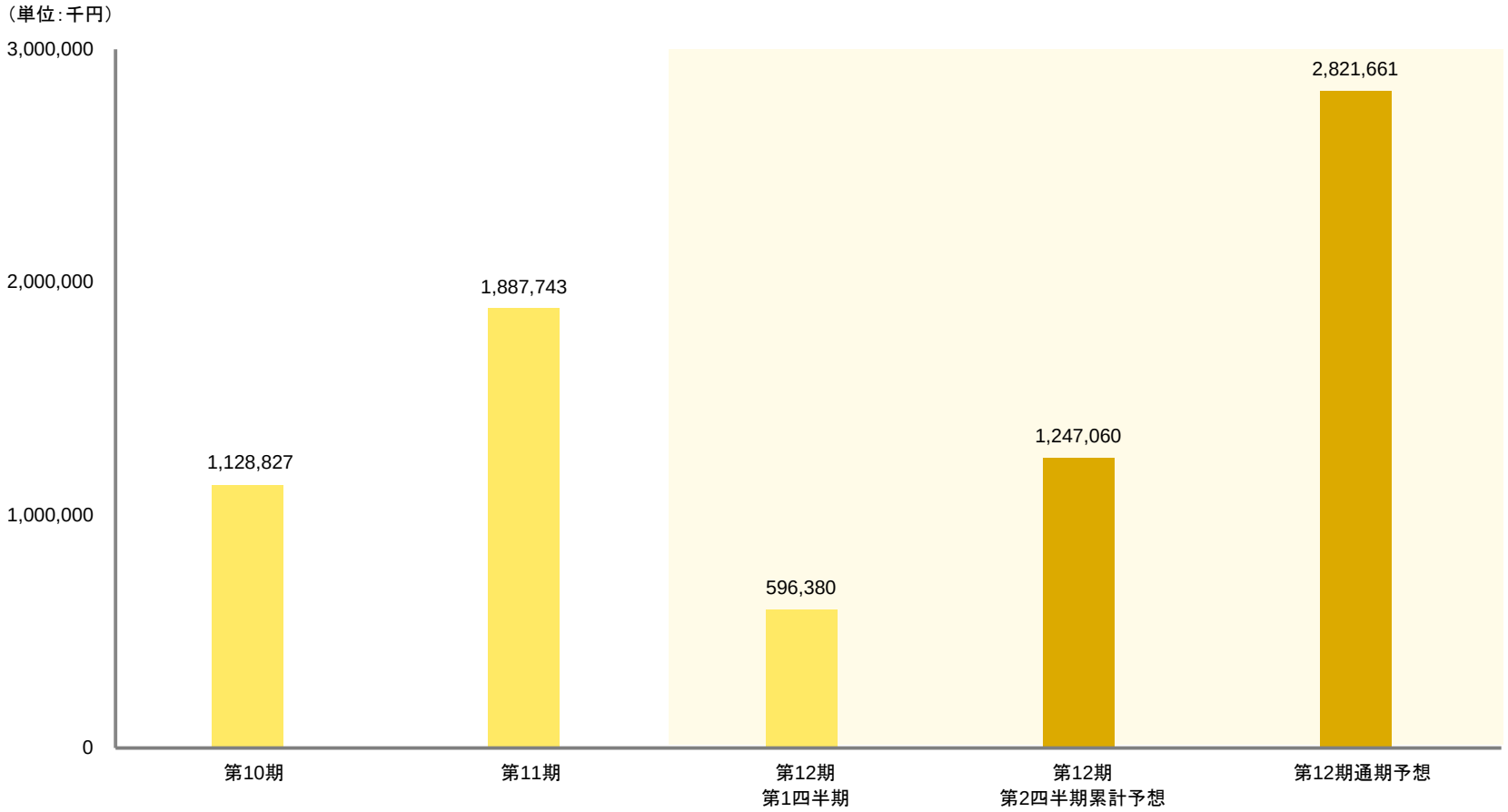


＜利用者数＞



売上高の推移

売上高


（単位：千円）
3,000,000
2,000,000
1,000,000
0
1,128,827
1,887,743
596,380
1,247,060
2,821,661
第10期
第11期
第12期
第1四半期
第12期
第2四半期累計予想
第12期通期予想
売上高（実績）
売上高（予想）

2014年12月期　第1四半期損益計算書

（単位：千円）

	2014年12月期 第1四半期	利益率	2013年12月期 第1四半期	利益率	前年同期比
売上高	596,380		374,359		159.3%
売上総利益	195,663	32.8%	136,557	36.5%	143.3%
営業利益	48,497	8.1%	25,196	6.7%	192.5%
経常利益	47,274	7.9%	21,764	5.8%	217.2%
四半期純利益	12,702	2.1%	15,202	4.1%	83.6%

2014年12月期　第1四半期末貸借対照表

（単位：千円）

	第12期 第1四半期末	第11期末	増減額	増減　主要因
資　産　合　計	1,379,301	1,109,926	269,375	
流　動　資　産	721,849	711,601	10,248	✓ 土地及び建物の増加　257,366千円
固　定　資　産	657,452	398,325	259,127	
負　債　合　計	528,792	281,298	247,494	
流　動　負　債	277,991	238,184	39,807	✓ 短期借入金の増加　45,000千円 ✓ 長期借入金の増加　227,854千円（一年以内返済予定含む） （共に、土地及び建物購入に伴う借入）
固　定　負　債	250,801	43,113	207,687	
純　資　産　合　計	850,508	828,628	21,880	✓ 新株予約権の権利行使に伴う資本金及び資本準備金の増加
利　益　剰　余　金	▲204,139	▲216,841	12,702	✓ 当期利益の計上により利益剰余金のマイナス幅が減少
1株当たり純資産	662.13円	647.62円	14.51円	（参考） 株式分割（5分割）後の第12期第1半期末の1株当たり純資産は132.43円となります。
自己資本比率	61.5%	74.7%		

今後の事業展開

各事業の取り組み

訪問看護

Dune 訪問看護ステーション

2014年3月末時点で57拠点。今後も拠点数拡大を図る。

訪問介護

Dune 訪問介護ステーション

大阪府内で1拠点。現体制を継続する方針。

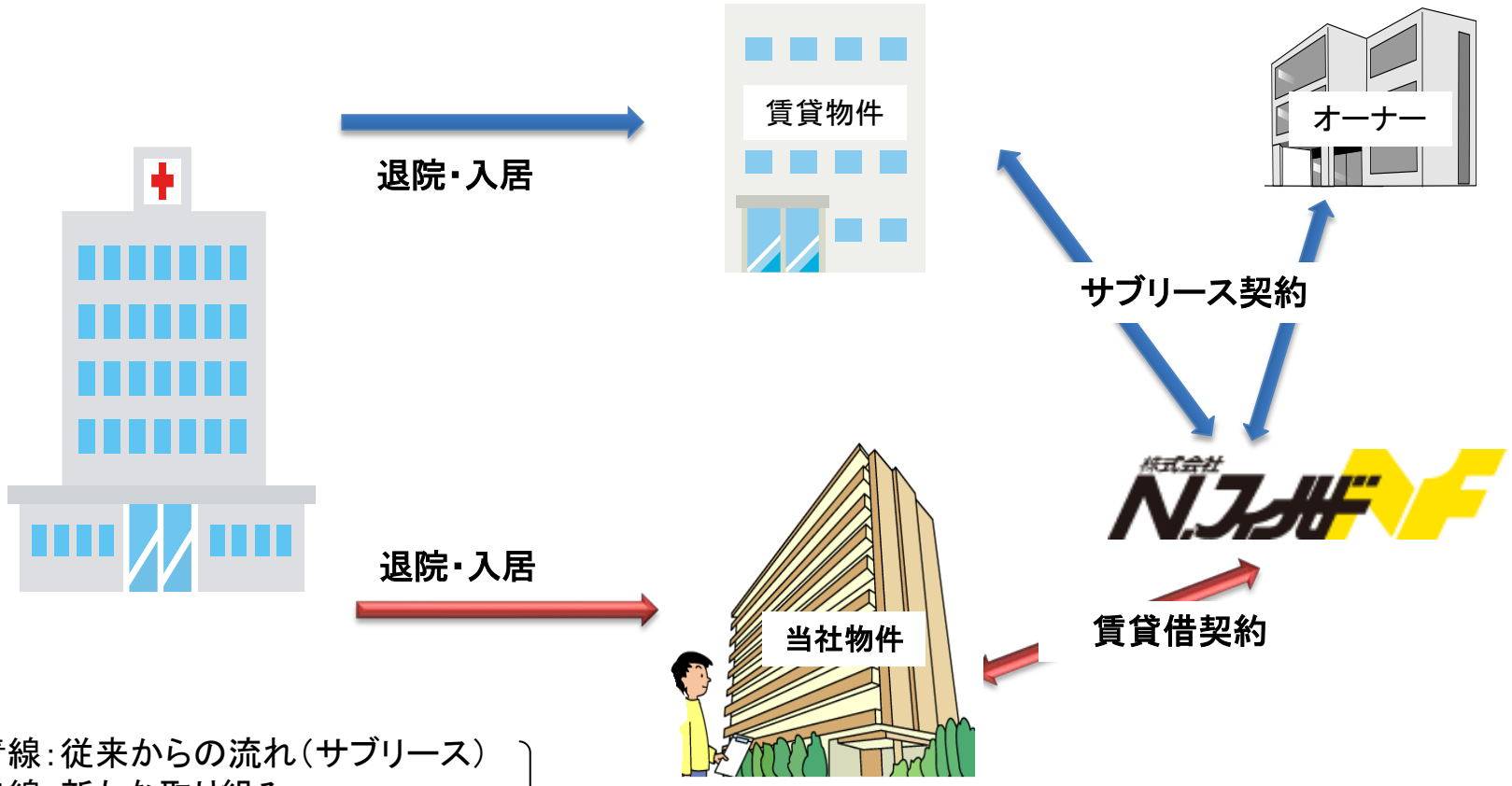
賃貸事業

医療連携推進部
（退院支援サービス）

従来より、病院から退院する際に住居を探す必要がある方に対して、住居検索から物件オーナーとの交渉を経てサブリース契約を締結する形態で退院を支援するサービスを行っています。このサブリースによる支援に加え、自社物件としてワンルームマンションを所有しての退院支援サービスを開始。

自社物件所有による新たな取り組み

従来から行っているサブリースだけではなく、自社物件への入居を併用することで、よりスムーズな退院支援サービスを提供



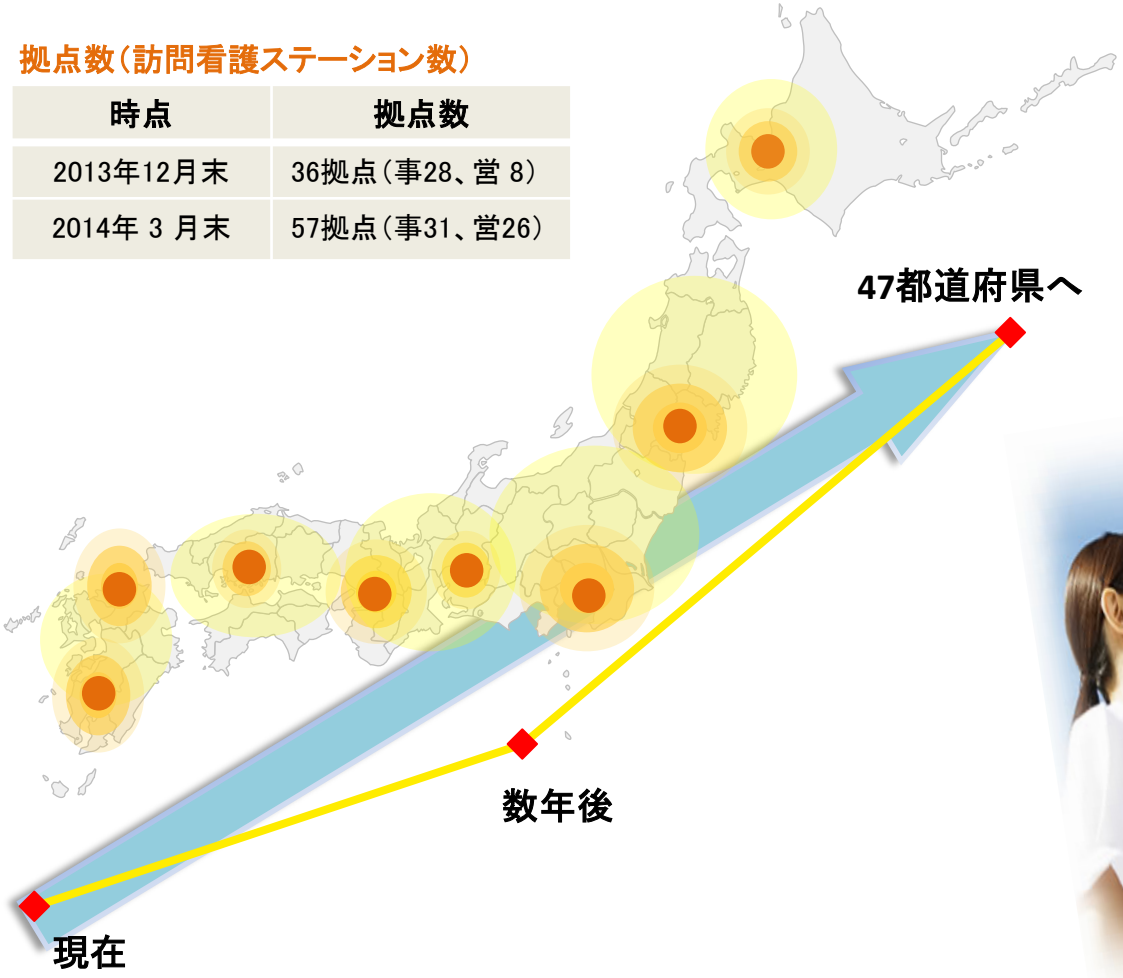
青線：従来からの流れ（サブリース）
赤線：新たな取り組み

今後の拠点展開と当社の使命

※全国47都道府県への出店を目標に拠点数拡大を図る

拠点数（訪問看護ステーション数）

時点	拠点数
2013年12月末	36拠点（事28、営 8）
2014年 3 月末	57拠点（事31、営26）



私たちN･フィールドの看護師は、その誇りを胸に、専門力･対応力･連携力を駆使し、在宅医療サービスを通じて、安全･安心･快適な生活環境を創造していきます。

私たちのサービスを待つ方々のためにも全国にサービス網を展開し、地域社会に貢献することこそ、私たちの使命です。



本資料に対するお問い合わせ先

経営企画室　TEL：06-6343-0600
FAX：06-6343-0601
HP： http://www.nfield.co.jp/

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスク及び不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。